

(暫定版)日本船舶海洋工学会 令和2年秋季講演会プログラム 11月16日(月)

室名	第1会場(Room 1) 第1会場(Room 1)	第2会場(Room 2) 第2会場(Room 2)	第3会場(Room 3) 第3会場(Room 3)	第4会場(Room 4) 第4会場(Room 4)	第5会場(Room 5) 第5会場(Room 5)
11月16日					
9:00					
9:20					
9:40					
10:00					
10:20	非定常流体力学における不確かな高度管理法 —制御的及び最適化に基づく非一様性について— ○久保 浩祐, 西崎 茂, 高橋 賢一, 藤井 成博	船舶用船体構造シミュレーションに関する基礎的検討 ○竹澤正仁, 谷口龍之, 松崎宗平, 平乃勝	半導体内部に作用する流体力学の自由表面影響 ○平林 紳一郎, 加藤 元, 坂田 啓哉, Rodolfo T. Goncalves, 鈴木 亮	付加物が航行型AUVの流体力学性能に与える影響 ○梅田 尊, 坂本 昌樹, 藤原 敬文	対称船の運動安定と操縦法による過剰 ○羽根 冬希 Numerical Simulation of Automatic Berthing by CMA-ES in Real Time ○Dimas Maulana Rachman, 牧 啓生, 梅田 浩哉
10:40	非定常流体力学による波浪荷重推定に関する研究—波高 水線面 二次モーメントに関する相対的ラメータの導入— ○船井 尚輝, 村上 隆樹	船体設計に基づくボウリング現象の統計的なモデル化とその 確率的安全性への影響に関する研究 ○早川 誠, 川村 昌己, 岡田 隆男, 高橋 謙	電気推進用スラスタ浮体の運動特性 ○田島 茂樹, 今井 康貴, 上村 雅夫	流体力学による小型AUVの船体最適化モデルの開発 ○竹川 謙太郎, 有馬 正和	船体船殻構造モデルのシステム同定手法 (第二報: プラック ボックスアプローチ) ○藤田 尊希, 牧 啓生, 梅田 浩哉, 下地 冬彦, 宮内 新吾, 坂本 洋平 船体船殻構造モデルによる船体最適化に関する動的システ ム同定手法の基礎的研究 (第二報) ○下地 冬彦, 牧 啓生, 宮内 新吾, Dimas M Rachman
11:00	非定常流体力学による波浪荷重推定に関する研究— 第三報: 数字船殻の非線形決定論的手法— ○船井 尚輝, 村上 隆樹, 藤本 昌平, 杉本 圭	A型コンピュータ船の船体設計データに基づく船体及び航行性能 の検証について ○花田 健, 岡田 隆男, 川村 昌己, 早川 誠, 宮下 浩哉	ボウリング現象の船体設計データに基づく船体及び航行性能 の検証について ○村 藤彦, ○船橋 誠		
11:20					
11:40					
12:00					
13:00	非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究 ○江田 篤史, 古閑 超人, 吉川 秀孝, 坂本 洋	船み合わせ荷重下での船形船殻の強度解析手法 ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船体・船殻構造モデルと船体モデルの統合によるゼレエミシ ョンへの導入可能性の検討 ○相中 真之介, 船田 祐次郎, 山村 真, 川北 千寿, 渡田 博樹	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 ○早稲田 卓司, 野村 謙, 小野 寛, Kaushik Sasmal, Adren Webb	水中航行船体における分布型センサの選定—夕向化を用いた 姿勢推定 ○小島 隆, 和田 良夫, 村山 英樹
13:20	非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究 —運動シミュレーションを用いたスタック荷重発生回数の検 査— 片山 誠, ○森本 大樹, 山本 昭介, 長瀬 正洋	部分船み合わせ荷重下での船形船殻の強度に関する研究 ○佐野 敬, 藤久保 謙郎	船体トランプ構造における船体による変位変位伝達の利用可能性 の検討 ○坂野 洋史, 荒谷 太郎, 藤原 隆博	2019年結核菌の北極圏海域における濃度変動 ○小平 賢, 早稲田 卓司, 野村 謙, 佐藤 和敏, 橋上 洋, Joey Voormans, Alexander Bobanin	船体モードにおけるCTV ○高 望 良, ○高木 健
13:40	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	A Study on Design Formulae of the Effective Span of a Stiffener Fitted with a Wave stiffener ○Daoyang Zhang, Tetsuo Okada, Yasumi Kawamura	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	Numerical Tracking of Floating Marine Plastic in the Sea of Japan Using Time-backward Probabilistic Method ○Jaiyue Hui, Toru Sato, Shunsuke Kanou, Yosuke Sawano	Still Water Bending Moment Evaluation on Beam through Cargo Loading Prediction using Kalman Filter ○Rohdath Ibrahim, Sumit Kumar Pal, Akira Tatsumi, Kenjiro Iijima
14:00	New Theoretical Estimation Method of Roll Acceleration and Jerk in Beam Seas with Use of PDF Line Integral (2nd Report: PDF of Jerk) ○Atsuo Maki, Leo Dostal, Yuuki Maruyama, Masahiro Sakai, Kei Sugimoto, Yusuke Fukumoto, Naoya Umeda	構造信頼性解析を利用した非線形船体船殻強度解析のための閉 回路モデル構築 ○木高 公則, 藤原 大輔	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎
14:20					
14:40	New Theoretical Estimation Method of Roll Acceleration and Jerk in Beam Seas with Use of PDF Line Integral (3rd Report: New Approximation Formula) ○Atsuo Maki, Leo Dostal, Yuuki Maruyama, Masahiro Sakai, Kei Sugimoto, Yusuke Fukumoto, Naoya Umeda	船み合わせ荷重下での船形船殻の強度に関する研究 ○古閑 超人, 藤原 大輔	A study of wave-induced responses of a floating vertical axis wind turbine installed with moonpools ○Lei TAN, Ikome Tomoko, Aida Yasuhiro, Masuda Koichi	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎
15:00	New Theoretical Estimation Method of Roll Acceleration and Jerk in Beam Seas with Use of PDF Line Integral (4th Report: Joint PDF of Roll and Acceleration) ○Atsuo Maki, Leo Dostal, Yuuki Maruyama, Kenji Sasa, Masahiro Sakai, Kei Sugimoto, Yusuke Fukumoto, Naoya Umeda	Effect of Geometric Configurations on Stress Intensity Factors of Flat Plate and T-butt Welded Joints ○Phyo Myat Kywe, Naoki Osuma, Rava Gadallah, Satoyuki Tanaka	Numerical investigation of wave-induced motions of a floating box near a vertical wall ○Lei TAN, 原 朝樹	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎
15:20	Deterministic Prediction of Wave-induced Ship Responses Based on Corrected Autocorrelation Functions ○高見 勝希	船み合わせ荷重下での船形船殻の強度に関する研究 ○古閑 超人, 藤原 大輔	自由表面近傍にコラムを有する円柱状浮体へ作用する流体力 ○川原 俊也, 宋 明良	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎
15:40		GRNの船体構造と製作方法が船体特性に与える影響 ○竹本 祐, 田中 義和, 原田 豊也	Experimental Study of a Floating Tower for Offshore Overhead Power Transmission ○宋 明良, Luo Ru, 原 長利, 野田 福士樹		
16:00					
16:20	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船み合わせ荷重下での船形船殻の強度に関する研究 ○古閑 超人, 藤原 大輔	全周流場を考慮した水輪に空間均一な規則波を発生するための 波高制御の最適化 ○木田 大樹, ○室谷 英真, 伊田 博史, 田口 晴輝	Smart Wake Shipによる船体後流再解析法の開発 ○木村 敬樹, 松田 謙史, 見田 久夫, 堀之 隆之	
16:40	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	船み合わせ荷重下での船形船殻の強度に関する研究 ○古閑 超人, 藤原 大輔	船体船殻構造モデルの動的挙動の解析 —非線形二重ラネータンクに基づく外乱影響を考慮した操 縦運動制御モデル構築に関する研究— ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎	A Study on Performance Prediction Method of the Propeller Boss Cap Fins (PBCF) in Full-Scale ○木村 敬樹, 安藤 龍子, 田中 和典	
17:00	Theoretical Estimation of Roll Amplitude for Nonlinear Equation of Motion in Beam Seas (2nd Report) ○Atsuo Maki, Leo Dostal, Yuuki Maruyama, Masahiro Sakai, Toru Katayama, Kei Sugimoto, Yusuke Fukumoto, Naoya Umeda	船み合わせ荷重下での船形船殻の強度に関する研究 ○古閑 超人, 藤原 大輔	OZT-LOPC環境による船体船殻強度の検証 ○藤田 公也, 池本 俊史, 田口 真, 藤久保 謙郎		
17:20		Improved Stochastic Averaging Method Using Hamiltonian for Parametric Rolling in Irregular Longitudinal Waves ○丸山 誠生, 牧 啓生, 梅田 浩哉			

※変更されることがあります。最新情報は学会 HP を参照ください。

(暫定版)日本船舶海洋工学会 令和2年秋季講演会プログラム 11月17日(火)

室名	第1会場(Room 1) 第1会場(Room 1)	第2会場(Room 2) 第2会場(Room 2)	第3会場(Room 3) 第3会場(Room 3)	第4会場(Room 4) 第4会場(Room 4)	第5会場(Room 5) 第5会場(Room 5)	
11月17日						
9:00	船殻のプリバタ逆転停止運動のシミュレーション計算 ◎藤原 博, 奥田 隆輔, 安川 宏紀, 平田 祐隆, 田中 達, 松田 秋彦	船運船殻管におけるスラリー移動に関する実験的研究 ◎高野 慧, 正廣 聡太郎, 金田 成雄, 小野 正夫, 松川広紀	TQC思考プロセスを活用した備忘システムの特性に関する考 ◎土井裕文, 植田昌徳 ハイ文備忘を経路上の意思決定へ応用 ◎一色 浩	長崎県で使用可能なバーチャルリアリティ型水泳グライダーの 開発 -模型と実機による水動試験- ◎中村 昌彦, 野田 雅士, 松本 拓也		
9:20	Model and Full Scale CFD of the Eiso Osaka under 35deg Turning Maneuver in Deep Water ◎坂本 慎哉, 鈴木 良介, 大森 拓也, 小林 寛, 大橋 康英	混合現実モジュールを用いた数値なし学習による船舶作動時の船荷 荷重検出の試み ◎井上 啓典, 中川 友直, 和田 良太, 三好 啓介, 安部 泰成, 黒田 祥平, 玉村 貴樹, Hakan Bilgin, Kande R. Mopuri	船体耐震設計/保全 ◎澤野 陽介, 佐藤 健	ハイ文備忘によるバスターン認識 ◎一色 浩	長崎県における船殻からの水中船前荷の計測とノーマルボート 法による負荷算定シミュレーションの検証 高井 政宏, ◎大泉 泰典, 安本 健高, 三好 豊也, 比并 浩 樹, 赤松 友成, 植田 昌徳	
9:40	3種POD推進船の操縦性能とその推定 ◎青田大介, 斉村康男, 長崎宏道					
10:00	Poster session (10:00~12:00)					
10:20	(講演時間帯は近日中に公開)					
10:40						
11:00						
11:20						
11:40						
※変更されることがあります。最新情報は学会 HP を参照ください。						